カラーコーディネートの利用

文書管理番号：1073-01

Q.質 問

3D パースで設定した内外壁や屋根の色の組み合わせを、別の物件でも使用したい。

3D パースの各部材の色を一括で変更したい。

A.回 答

3D パースや鳥瞰図、カラー立面で設定した各部材（屋根、内外壁、建具、床、天井など）の色の情報を、新たなコーディネート（部材色の組み合わせ）として追加登録すると、別の物件でもそのコーディネートを使用することができます。

また、カラーコーディネートを変更することで、各部材の色を一括で変更することができます。

操作手順　カラーコーディネートの登録

① (3D パース)や (鳥瞰図)、 (カラー立面)のいずれかで、各部材の色を設定

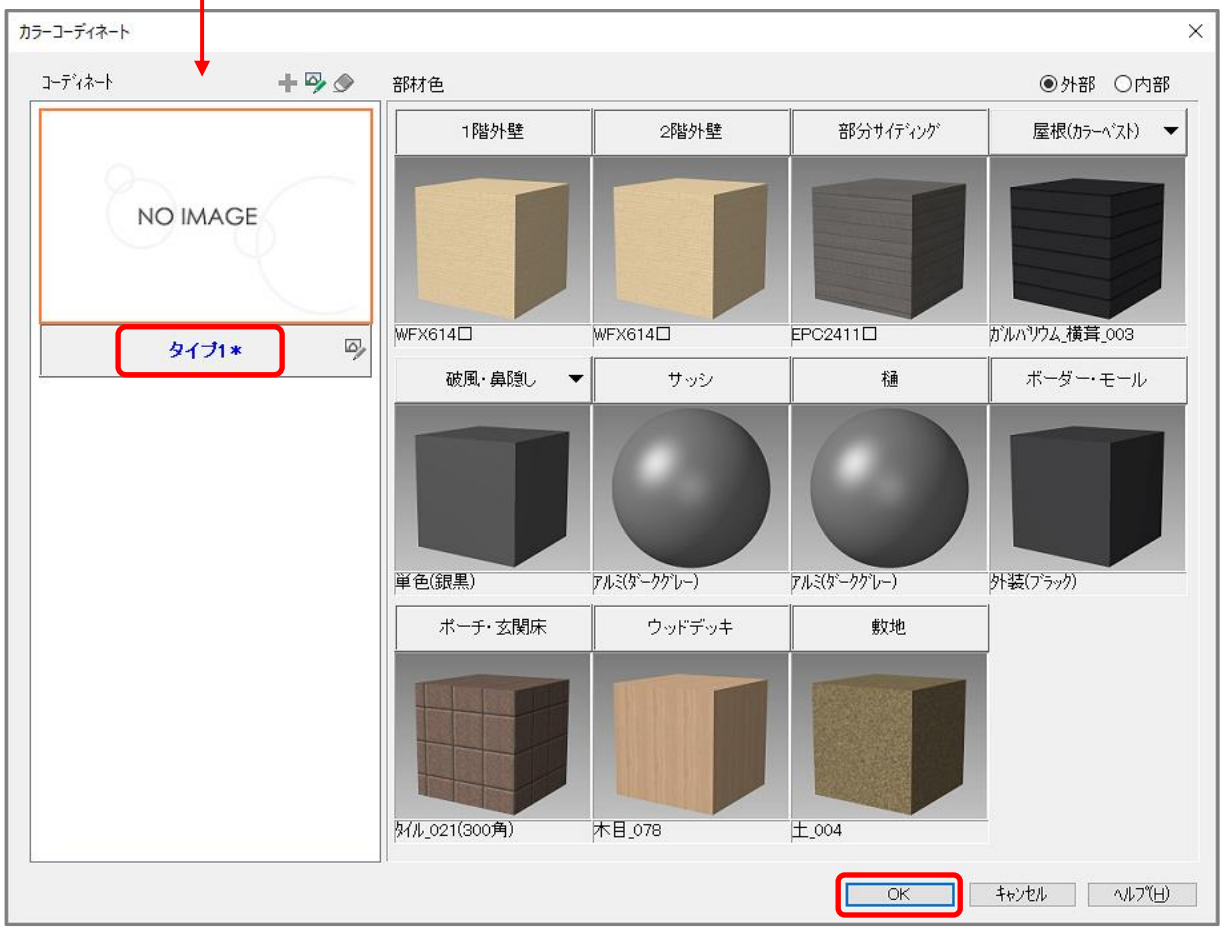
② (カラーコーディネート)のプルダウンメニューから、(カラーコーディネート登録)をクリック

＊　カラーコーディネートの登録画面が表示され、現在の部材色の設定情報が、「新規作成 1」のコーディネートで追加されます。

＊　「設定」⇒「カラーコーディネート」⇒「カラーコーディネート登録」と選択してもかまいません。

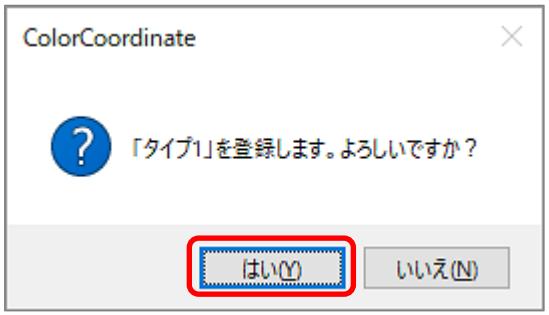
③　「新規作成 1」のコーディネートの名称を任意に変更

＊　ここでは、「タイプ 1」とします。



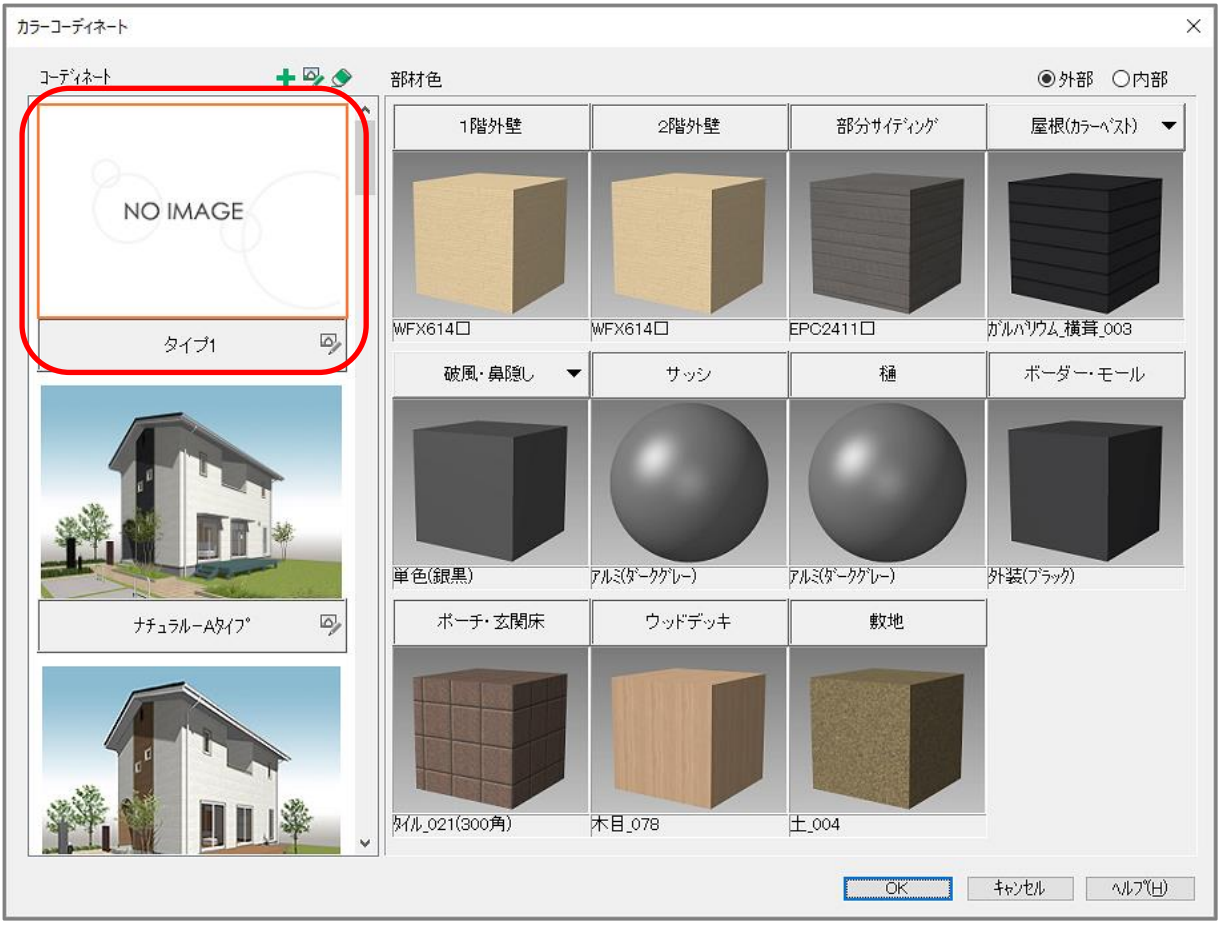
④　「OK」をクリック

＊　「「タイプ 1」を登録します。よろしいですか？」と登録確認のメッセージが表示されます。



⑤　「はい」をクリック

＊　カラーコーディネートの一覧に、新たなコーディネートとして追加されます。



【参考】

追加したコーディネートのイメージや部材色の内容は、任意に変更できます。イメージ画像や部材色の内容の変更については、こちらをご覧ください。

[1074]カラーコーディネートの編集

操作手順　カラーコーディネートの設定変更

追加登録したカラーコーディネートに変更するには、カラーコーディネートの設定から変更する方法と、作成条件から変更する方法があります。

- **カラーコーディネートの設定から変更**

① (カラーコーディネート)をクリック

＊　カラーコーディネートの選択画面が表示されます。

＊　「設定」⇒「カラーコーディネート」⇒「カラーコーディネート」と選択してもかまいません。

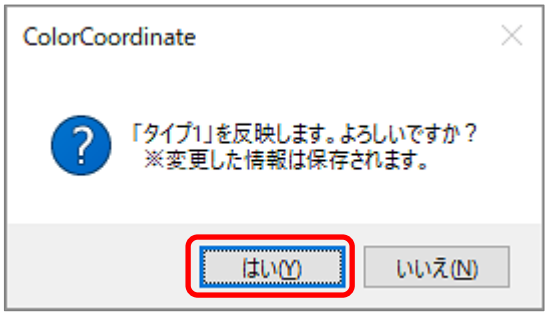
② 左側のコーディネートの一覧から、変更したいコーディネートをクリック

＊　イメージ画像にオレンジ色の枠がついているものが、現在選択しているコーディネートです。

③ 「OK」をクリック

＊　「「タイプ 1」を反映します。よろしいですか？」と変更確認のメッセージが表示されます。

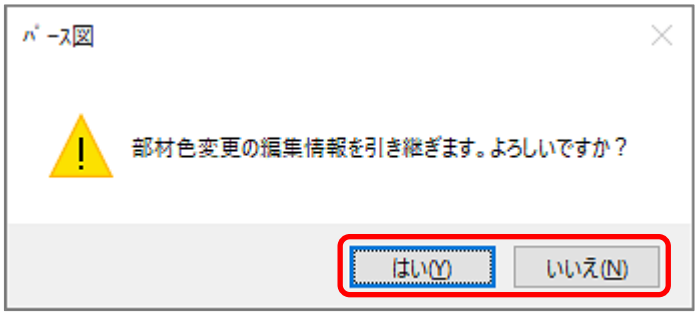
④ 「はい」をクリック



＊ 個別に部材色を変更している場合は、「部材色変更の編集情報を引き継ぎます。よろしいですか？」とメッセージが表示されます。

＊ 個別に部材色を変更している情報がない場合は、選択したコーディネートの部材色に変更されます。

⑤ 個別に部材色を変更している場合は、「はい」または「いいえ」のどちらかクリック



＊ 「はい」⇒個別に変更している部材色の情報はそのまま保持され、それ以外の箇所に選択したコーディネートの部材色が適用されます。

＊ 「いいえ」⇒個別に変更している部材色の情報を破棄し、選択したコーディネートの部材色に変更されます。

【参考】

コーディネートの種類で、1 階外壁と 2 階外壁の部材色が異なるタイプ（ツートン_TYPE など）を使用する場合は、「壁の最適化」処理を OFF にして、階層ごとに外壁を表示する設定でご利用ください。

「壁の最適化」は、作成条件の「外部」タブで設定できます。「壁の最適化」については、こちらをご覧ください。

[1064]階層ごとに外壁を分ける方法

- **作成条件から変更**

① (作成条件)をクリック

＊　作成条件の画面が表示されます。

② 「部材色」タブで、「コーディネート」から変更したいコーディネートをクリック

③ 「3 次元データ作成」をクリックし、再変換

＊　3 次元化が再度実行され、選択したコーディネートの部材色に変更されますが、個別に変更している部材色の情報は、そのまま保持されます。

【参考】

個別に変更している部材色の情報も破棄し、選択したコーディネートの部材色に変更する場合は、作成条件の「編集情報」タブで、「部材色変更」にチェックを入れて再変換し、部材色の情報を初期化してください。